

令和8年4月21日

各地区ソフトボール協会長 様  
熊本県ソフトボール協会役員 様  
各 チーム 監 督 様

熊本県ソフトボール協会  
会 長 倉 重 徹 (公印略)  
熊本市中央ソフトボール協会  
会 長 川 島 良 一

#### 第40回全日本シニアソフトボール大会熊本県予選会の開催について

1. 主 催 熊本県ソフトボール協会
2. 主 管 熊本市中央ソフトボール協会
3. 期 日 令和8年5月23日(土)～24日(日)  
予備日 5月30日(土)～5月31日(日)
4. 会 場 熊本市 富合雁回公園グラウンドA・B球場
5. 参加資格 令和8年度県協会に登録したシニアチームであること。
6. チーム編成
  - 1) 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名選手25名以内。
  - 2) 試合中には、指導者がいなければならない。
  - 3) スコアラーは記録員の有資格者でなければベンチには入れない。
  - 4) トレーナーについては公的資格の保有は必要としないが、選手の健康管理のみを担うものとする。ユニフォームの着用は必要としない。
7. 参加申込 参加希望のチームは、同封の参加申込書に必要事項を記入し、参加料17,000円を添え5月8日(金)までに必着するよう下記へ申し込むこと。  
なお、チーム保管のチーム登録用紙と必ず照合し提出すること  
〒862-0913 熊本市東区尾ノ上4-5-43  
熊本市中央ソフトボール協会 事務局 三木屋 正  
携 帯：090-8763-8615
8. ルール 2026年度オフィシャルルールによる。
9. 使用球 **ナガセ健康製検定12inchゴムボールとする。**  
試合球として、毎試合ニューボール2個を提出のこと
10. 試合方法及び注意事項
  - 1) 参加チームが10チーム以下の場合は、第1日目をリンク戦とし、第2日目を各パート代表によるトーナメント戦とする。但し、第2日目の代表チームは4チームまでとする。また、参加チームが11チーム以上の場合は、1回戦から全てトーナメント戦とする。

(裏面に続く)

## 2) 予選リンク戦

- ① 試合時間は、60分5回戦とし、60分過ぎたら新しいイニングに入らない。  
同点の場合は引き分けとする。
- ② 得点差によるコールドゲームは適用しない。
- ③ 試合順番は次のとおりとする。
  - イ 第1試合 組合せ表どおり
  - ロ 第2試合 第1試合の敗者と未試合チーム
  - ハ 第3試合 第1試合の勝者と未試合チーム
- ④ 各パート代表の選出は次による
  - イ 勝率（但し、対戦結果の勝ちチームを上位とする）
  - ロ 失点率・・・失点数÷イニング数
  - ハ 得点率・・・得点数÷イニング数
  - ニ イ～ハでも同位の場合は抽選とする。
- ⑤ 後攻チームが勝っていれば裏は行わない。

## 3) 決勝トーナメント(トーナメント戦では②、③を適用)

- ① 各パート代表によるトーナメント戦とする。但し、一つの予選パートに4チーム又は5チームの場合は、上位2チームが代表となりトーナメント戦へ出場する。なお、一つの予選パートから代表2チームが出場した場合の組み合わせは、同じ予選パートのチームが1回戦で対戦しないようにする。  
(例) Aパート1位チームとBパート2位チーム  
Bパート1位チームとBパート2位チーム
- ② 試合時間は80分とし、80分を過ぎて新しいイニングに入らない。
- ③ 3回15点、4回10点、5回以降7点差でコールドゲームを適用する。
- ④ 7回終了時または80分経過後同点の場合は次の回からタイブレークを適用する。タイブレークは2回までとし、同点の場合は抽選により勝敗を決する。

## 4) 共通

- ① 試合前のフィールドイングは5分間とし、各チーム各球場1回とする。  
試合が2日以上に亘る場合は、2日目以降も前記に準ずる。  
なお、大会運営上時間短縮や中止することもある。
- ② 打者、走者、打者走者、次打者及びベースコーチは両耳カバー付ヘルメットを着用すること。捕手は捕手用ヘルメット、マスク、ボディ用プロテクター、レガースを着用すること。
- ③ 金属製スパイクは禁止する。
- ④ 組合せの時刻は予定なので、各チームは30分前までか、前の試合の4回終了時までには会場に集合し打順表を提出すること。
- ⑤ 雷鳴が微かにでも聞こえたら、ただちに試合を中断すること。
- ⑥ 弁当の屑、空き缶などはチームで責任をもって持ち帰ること。
- ⑦ 年齢を確認ができるものを球場へ持参すること。

⑧ 熱中症対策として、試合前の水分補給並びに試合中にも状況に応じて適宜水分補給を行うこと。

また、状況に応じて試合中給水タイムを設けることがある。

11. 保 険 大会参加者の障害については、応急措置を行うとともに県協会が加入する行事参加者傷害保険の範囲内で補償を行う。  
大会参加者は、健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
12. 組合抽選 5月12日(火)19時より熊本市東部公民館茶道室にて公開代理抽選行うので立ち合いを希望するチームの代表者は出席のこと。  
抽選結果は各チームへ連絡する。
13. そ の 他 1) 大会優勝チームは10月10日(土)～13日(火)三重県志摩市で開催される全日本大会の出場権を得る。  
2) 前回優勝チームで優勝旗を授与されたチームは、大会1日目に優勝旗を持参してください。  
3) この通知は、令和7年度登録チームに送付しているので、今年度新規登録チームがあれば貴協会から連絡してください。